

衛生組合法制定ニ關スル參考資料

内務省衛生局

国立保健医療科学院図書館



10128134

稀少資料

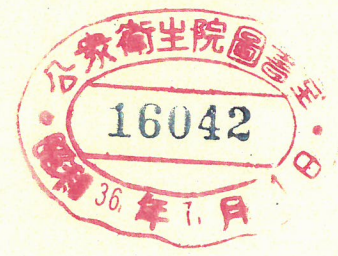
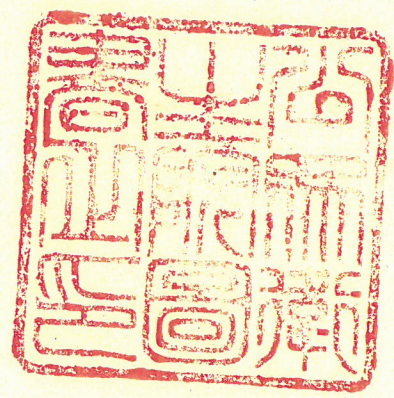
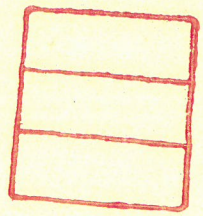
目次

- 一、衛生組合法案……………
- 一、傳染病豫防法中改正法律案……………
- 一、傳染病豫防法拔萃……………
- 一、衛生組合法案提案理由……………
- 一、傳染病豫防法中改正法律案提案理由……………
- 一、衛生組合法制定ニ關スル地方長官意見拔萃……………
- 一、市衛生組合法現狀調……………
- 一、衛生組合ノ行フ適切ナル事業概目……………
- 一、市歳出ト衛生費及衛生組合費……………
- 一、市衛生費内譯……………
- 一、市ノ世帯及人口……………

三九
二九
二四
二一
一五
一〇
九

昭和36年7月
塚原政繁氏
寄贈
公衆衛生院

JA
238



衛生組合法案

衛生組合法

第一條 衛生組合ハ公衆衛生ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 衛生組合ハ法人トス

第三條 衛生組合ハ其ノ目的ヲ達スル爲左ノ事業ヲ行フ

- 一 衛生思想ノ普及ニ關スル事業
- 二 傳染性疾患及寄生蟲病ノ豫防救治ニ關スル事業
- 三 清潔保持ニ關スル事業
- 四 其ノ他公衆衛生上必要ナル事業

衛生組合ハ行政官廳又ハ市長ノ指示ヲ承ケ前項ノ事業ニシテ國、北海道、府縣又ハ市ニ屬スル事務ヲ補助スルコトヲ得

第四條 衛生組合ハ其ノ名稱中ニ衛生組合ナル文字ヲ用フベシ

本法又ハ傳染病豫防法ニ依ル衛生組合ニ非ザルモノハ其ノ名稱中ニ衛生組合ナル文字ヲ用フルコトヲ得ズ

第五條 衛生組合ノ區域ハ市内ニ於テ市長之ヲ定ム

第六條 衛生組合ハ其ノ區域内ノ世帯主ヲ以テ其ノ組合員トス

衛生組合ハ組合規約ノ定ムル所ニ依リ前項ニ掲グル者ノ外組合區域内ニ學校、病院、工場、倉庫、營業所又ハ事務所等ヲ設クル者ヲ組合員ト爲スコトヲ得但シ國、北海道、府縣、市町村其ノ他之ニ準ズベキモノハ此ノ限ニ在ラズ

第七條 衛生組合ヲ設立セントスルトキハ其ノ區域内ノ組合員タル資格ヲ有スル者七人以上發起人ト爲リ組合規約ヲ作成シ組合員タル資格ヲ有スル者二分ノ一以上ノ同意ヲ得テ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

地方長官必要アリト認ムルトキハ組合ノ區域ヲ指定シ市長ニ對シ衛生組合ノ設立ヲ命ズルコトヲ得前項ノ規定ニ依リ衛生組合ノ設立ヲ命ゼラレタル市長ハ組合規約ヲ作成シ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

第八條 衛生組合ニ總代會ヲ置ク

總代會ハ組合規約ノ定ムル所ニ依リ組合員ノ選舉シタル總代ヲ以テ之ヲ組織シ組合ニ關スル事件ヲ議決ス

衛生組合ハ組合規約ノ定ムル所ニ依リ總會ヲ置キ總代會ニ代フルコトヲ得

總代會及總會ニ關スル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第九條 衛生組合ニ組合長及副組合長一人又ハ二人ヲ置ク

組合長及副組合長ハ總代會ニ於テ組合員中ヨリ之ヲ選舉ス

組合長及副組合長ノ外組合規約ノ定ムル所ニ依リ衛生組合ニ他ノ役員ヲ置クコトヲ得

第十條 組合長ハ組合ヲ代表シ組合一切ノ事務ヲ擔任ス

副組合長ハ組合長ヲ補佐シ組合長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理ス

副組合長二人アルトキハ豫メ組合長ノ定メタル順序ニ依リ之ヲ代理ス

第十一條 衛生組合ハ組合規約ノ定ムル所ニ依リ組合員ニ對シ經費ヲ賦課スルコトヲ得

衛生組合ハ組合規約ノ定ムル所ニヨリ使用料及手數料ヲ徵收スルコトヲ得

衛生組合ノ經費又ハ使用料若ハ手數料ヲ滯納スル者アル場合ニ於テ組合長ノ請求アルトキハ市長ハ市税ノ例ニ依リ之ヲ處分スベシ此ノ場合ニ於テ衛生組合ハ其ノ徵收金額ノ百分ノ四ヲ市ニ交付スベシ

衛生組合ノ徵收金ノ先取特權ノ順位ハ市其ノ他之ニ準ズベキモノノ徵收金ニ次ギ其ノ追徵還付及時效ニ付テハ市税ノ例ニ依ル

衛生組合ノ徵收金ノ賦課徵收及滯納處分ニ關シテハ勅令ノ定ムル所ニ依リ異議ノ申立若ハ訴願ヲ爲

シ又ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第十二條 地方長官又ハ市長ハ衛生組合ニ對シ事務ノ報告ヲ爲サシメ、書類帳簿ヲ徴シ、實地ニ就キ事務ヲ視察シ若ハ出納ヲ檢査シ又ハ事業ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトヲ得

地方長官ハ衛生組合ニ對シ組合規約又ハ收支豫算ノ變更ヲ命ジ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第十三條 左ニ掲グル事項ハ市長ノ認可ヲ受クベシ

- 一 經費ノ賦課ニ關スルコト
- 二 借入金ニ關スルコト

第十四條 組合規約ヲ變更セントスルトキハ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

第十五條 地方長官ハ總會又ハ總會ノ議決若ハ選舉又ハ役員ノ行爲ガ法令若ハ組合規約ニ違反シ又ハ公益ヲ害スト認ムルトキハ議決若ハ選舉ヲ取消シ、役員ヲ解任シ、總代ノ改選ヲ命ジ、組合ノ事業ヲ停止シ又ハ組合ノ解散ヲ命ズルコトヲ得

第十六條 衛生組合ノ解散、分合及區域變更ニ關スル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十七條 地方長官必要アリト認ムルトキハ町村又ハ其ノ一部ヲ指定シ本法ヲ準用スルコトヲ得

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

傳染病豫防法ニ依リ設立シタル市内ノ衛生組合ニシテ本法施行ノ際地方長官ノ指定シタルモノハ本法ニ依リ設立シタルモノト看做シ其ノ指定ヲ爲サザルモノハ本法施行ノ日ニ解散シタルモノト看做ス
前項地方長官ノ指定シタル衛生組合ハ遲滞ナク組合規約ヲ定メ地方長官ノ認可ヲ受クベシ
前二項ノ規定ハ第十七條ノ規定ニ依リ町村又ハ其ノ一部ニ本法ヲ準用スル場合ニ之ヲ準用ス

衛生組合法案理由書

市ニ於ケル衛生事業ノ振興ハ獨リ市ノ經營ノミニ之ヲ期待スルハ現状ニ於テ困難トスル所ナルヲ以テ衛生組合ノ活動ニ俟ツベキモノ甚ダ多シ然ルニ現在ノ衛生組合ハ傳染病豫防法ニ依リテ設立シ其ノ構成ニ關スル法規不備ナル爲事業經營上支障尠カラズ故ニ衛生組合法ヲ制定シ此等ノ缺陷ヲ除去スルト共ニ必要ナル監督ヲ加ヘ以テ之カ圓滿ナル發達ヲ期セントス是レ本案ヲ提出スル所以ナリ

傳染病豫防法中改正法律案

傳染病豫防法中左ノ通改正ス

第二十三條 地方長官ハ傳染病ノ豫防救治ノ爲町村（衛生組合法ノ準用アル町村又ハ其ノ一部ヲ除

ク）内ニ衛生組合ヲ設ケシムルコトヲ得

地方長官ハ衛生組合法ニ依ル衛生組合及前項ノ衛生組合ニ對シ清潔方法、消毒方法其ノ他傳染病ノ豫防救治ニ關シ必要ナル事項ヲ指示シテ之ヲ履行セシムルコトヲ得

市町村ハ衛生組合法ニ依ル衛生組合及第一項ノ衛生組合ニ於テ傳染病ノ豫防救治ノ爲支出スル費用ノ全部又ハ一部ヲ補助スルコトヲ得

第二十四條中「第二十三條第二項」ヲ「第二十三條第三項」ニ改ム

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

傳染病豫防法中改正法律案理由書

衛生組合法ノ制定ニ伴ヒ本法中改正ヲ要スルモノアリ是レ本案ヲ提出スル所以ナリ

傳染病豫防法拔萃

第二十三條 地方長官ハ衛生組合ヲ設ケ清潔方法消毒方法其ノ他傳染病ノ豫防救治ニ關シ規約ヲ定メシメ之ヲ履行セシムルコトヲ得

市町村ハ其ノ市町村内ノ衛生組合ニ於テ傳染病豫防救治ノ爲支出スル費用ノ全部又ハ一部ヲ補助スルコトヲ得

第二十四條 第二十一條第二十三條第二項ノ支出ニ對シテハ命令ノ規定ニ從ヒ北海道地方費又ハ府縣ヨリ市町村ニ補助スヘシ

衛生組合法案提案理由

衛生組合法ノ制定ニ就テハ第五十議會以來數次帝國議會ニ建議案ガ提出セラレテ之カ可決ヲ見又第五十六議會ニハ衆議院ニ議員ヨリ同法案カ提出セラレ委員會ニ於テハ可決セラレタルガ本會議ニ上程セラレザル内ニ會議ヲ終了シタル爲法案ノ通過ヲ見ナカッタノデアアル又一面衛生組合ノ當事者タル全國都市聯合衛生組合及各都市ノ衛生組合聯合會ヨリハ連年衛生組合法制定促進ニ關シ熱心ナル建議ノ提出セラル、アリ又全國多數ノ市長、日本醫師會等ヨリモ同様ノ建議又ハ陳情ガアツテ今日ニ於テハ都市衛生ニ直接間接ニ關係ヲ有スル者ハ皆衛生組合法ノ制定ヲ希望シテオル狀況デアアル此等建議又ハ陳情ノ趣旨トスル所ハ現在ノ衛生組合ハ傳染病豫防法第二十三條ヲ根據トシ地方長官カ市町村内ニ衛生組合ヲ設ケテ傳染病ノ豫防救治ニ努メシメ來タノデアアルガ組合構成ニ關スル法規ガ不備ナル爲組合員ノ加入及財政等ニ關シ權限微弱ニシテ事業經營上支障ガ少ナクナイ依ツテ組合法ヲ制定シテ之等ノ缺陷ヲ除去シ以テ組合ノ活動ヲ便宜ナラシメタイト云フノデアツテ思フニ衛生組合ガ公共事務ヲ目的トスル團體デアリ國家カ其ノ事業ノ發達振興ヲ期セシムル必要アリト認ムルニ於テハ他ノ公共團體ト等シク之ニ法律上ノ權能ヲ付與シテ事業經營上ニ支障無カラシムルコトハ當然ノ事理ニシテ又一面目下ノ都市衛生ノ狀態ニ鑑ミ衛生組合ノ事業ヲ益々伸張セシムル必要ヲ認メ茲ニ本法案ヲ今次議會ニ提案

法案ノ骨子ハ

- 一 衛生組合ハ公衆衛生ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トスルコト
- 二 衛生組合ハ法人トスルコト
- 三 衛生組合ノ區域ハ市内ニ於テ市長ガ定ムルコト
- 四 区域内ノ世帯主ハ當然衛生組合ノ組合員タルコト
- 五 經費及使用料手數料ノ強制徴收ヲ認ムルコト
- 六 衛生組合ノ機關及監督ニ關スル規定ヲ置キタルコト

以上ノ六項デアツテ目的ヲ「公衆衛生ノ改良發達ヲ圖ル」ト規定セルハ現在ノ衛生組合ハ傳染病豫防法第二十三條ヲ根據トシ從テ事業ハ傳染病ノ豫防救治ヲ目的トセルモノデアルガ傳染病ノ發生ヲ未然ニ防グニハ總テノ條件ニ於テ衛生狀態ノ改善ヲ要スル爲現在ノ衛生組合ハ公衆衛生全般ニ涉ツテ活動シテオル狀況ナルヲ以テ現狀ニ即シテ公衆衛生ノ改良發達ヲ圖ルト規定セルノデアル又組合ヲ法人トスルコト、組合員ノ強制加入、經費ノ強制徴收等ノ規定ヲ置キタルハ公共團體ノ性質上當然規定セラレベキ事項デアツテ之ニ依ツテ衛生組合ノ法律上ノ基礎ヲ確保スルト共ニ其ノ事業經營上ノ不便ヲ除カントスルノデアル又地方長官ノ組合ニ對スル監督權ノ外組合區域ノ設定及組合ノ監督ハ大體市長ノ

權限トセルコトハ衛生組合ノ事業ハ市ノ衛生事業ト密接不離ノ關係ガアリ市トノ連絡協調ヲ完全ニ行フニ非ザレバ事業ノ效果ヲ舉グルニ困難デアル又衛生組合ニ關スル現行地方命令ハ組合ノ監督權ヲ大體市長ニ屬セシメテオル狀況デアツテ組合直接ノ監督ハ市長ニ行ハシムルヲ適當ト認メタル爲ナリ次ニ本法ハ原則トシテ市ニ適用シ町村ニハ必要ニ應シ地方長官カ本法ヲ準用スルコト、セルハ市ハ人口及區域ガ大ナル爲メ市ノ區域全部ニ亘リテ適切ナル衛生行政ヲ行フコトハ現在ノ市ノ機關ヲ以テシテハ極メテ困難デアツテ市ノ下ニ細胞的ノ團體ヲ置キ市長ノ統制ノ下ニ市ヲ助ケテ公衆衛生ノ改良發達ニ努メシムルコトガ之ヲ市ニ適用スルノ趣旨デアツテ此意味ニ於テ町村デアツテモ其ノ人口及區域ガ市ニ準ズルモノニ付テハ地方長官ガ其ノ町村ヲ指定シテ本法ヲ準用スルコトヲ規定セル次第デアル之ヲ要スルニ市ノ衛生事業ノ振興ハ獨リ市ノ經營ノミニ之ヲ期待スルハ現狀ニ於テ困難トスル所ナルヲ以テ衛生組合ノ活動ニ俟ツ所甚ダ多イノデアル故ニ衛生組合法ヲ制定シテ現在ノ衛生組合ニ於ケル法制上ノ缺陷ヲ除キ事業經營上ニ支障ナカラシメ其ノ活動ヲ促スト共ニ必要ナル監督ヲ加ヘ以テ都市衛生ノ振興發達ヲ期セントスルモノデアル

傳染病豫防法中改正法律案提案理由

傳染病豫防法第二十三條ノ改正ヲ要スルハ衛生組合法制定ニ伴フモノデアツテ即チ衛生組合法施行後

ニ於テハ傳染病豫防法ニ依リ設クル衛生組合ハ町村内ニ限ラルルコトナレルヲ以テ本條ノ設立ニ關スル規定ヨリ市ヲ除クト共ニ字句ノ整理ヲ行ヒタルモノナリ

衛生組合法制定ニ關スル地方長官意見拔萃

一、目的

一、單ニ傳染病豫防ノミニ止ラス保健衛生ニ關スル事項ヲモ爲サシムルコト（群馬、埼玉、栃木、岐阜、佐賀、滋賀、鳥取、富山、和歌山、島根、山口、三重、静岡、千葉、奈良、岩手、大分、長野、宮崎、山形、北海道、石川、岡山、廣島、神奈川、宮城、京都、福島、高知、熊本、大阪、青森、兵庫、沖繩、東京）

二、公法人トナスコト（岐阜、埼玉、栃木、群馬、新潟、滋賀、富山、鳥取、山梨、島根、愛媛、山口、奈良、三重、長崎、大分、岩手、宮崎、静岡、千葉、北海道、岡山、京都、愛知、福岡、廣島、宮城、熊本、大阪、鹿兒島、石川、長野、沖繩、山形、東京）

三、組合ノ區域

イ、市町村ヲ單位トス（埼玉、栃木、香川、新潟、滋賀、和歌山、岩手、福岡、山梨、島根、靜

岡、宮城、千葉、宮崎、山形、北海道、岡山、廣島、福井）

ロ、市町村ヲ單位トシテ特別ノ事情アルモノハ其ノ區域ニ依ラサルコト（岐阜、山口、三重、奈良、大阪）

ハ、一町村又ハ數大字ヲ單位トス（京都）

ニ、一市町村内ニ一組合又ハ數組合ヲ置ク（群馬、長崎）

ホ、町村ヲ單位トシ市ニ在リテハ市内ノ町ヲ單位トス（富山、鳥取、熊本、兵庫）

四、組合員ノ資格

イ、獨立ノ生計ヲ爲ス者（埼玉、栃木、東京、香川、群馬、兵庫、大阪、長崎、宮城、愛知、千葉）

ロ、世帯主（新潟、滋賀、三重、奈良、宮崎、高知）

ハ、戸主又ハ世帯主（富山、北海道）

ニ、市町村住民（徳島、福井）

五、役員

イ、役員ハ組合員ヨリ選舉スルコト（新潟、富山、愛媛、廣島）

ロ、組合長ハ市町村長ニ兼ネシムルコト（滋賀、宮崎）

ハ、組合長ハ知事副組合長以下ハ警察署長之ヲ任免スルコト（栃木）

ニ、組合長ハ知事ノ認可ヲ受クルコト（愛媛、山口、奈良）

ホ、代表機關ヲ設置スルコト（埼玉）

ヘ、組合内ニ衛生技術員ヲ置クコト（滋賀、山梨、宮崎）

ト、優良ナル人物ヲ組合ノ役員ニ充ツルコト（埼玉、香川、新潟、和歌山、宮崎、神奈川）

チ、役員ニ適當ノ報酬ヲ與フルコト（香川）

六、經費支辨方法

イ、組合費ノ徴収又ハ過怠金ノ徴収ヲナシ且之ヲ強制徴収トスルコト（埼玉、岐阜、大阪、福島、新潟、鳥取、熊本、滋賀、富山、石川、島根、宮崎、京都、山口、廣島、千葉、山形、神奈川、北海道、福井、愛知、宮城、高知、鹿兒島）

ロ、市町村費ヲ以テ支出スルコト（徳島）

ハ、市町村費ヨリ一部分ヲ支出スルコト（宮崎）

ニ、組合費トシテ其ノ徴収ハ市町村ニ爲サシムルコト（群馬、三重）

ホ、市町村ヲ單位トスル組合ハ市町村、府縣聯合會ハ府縣、中央聯合會ハ國庫ヨリ支出スルコト（長野）

ヘ、組合費ノ賦課徴収方法ニハ異議ノ申立又ハ訴願ヲ許スコト（埼玉）

七、補助

イ、組合ノ事業ニツキ國庫ヨリ補助スルコト（埼玉、栃木、香川、岐阜、新潟、滋賀、鳥取、富山、和歌山、山形、大阪、徳島）

ロ、組合費ノ三分ノ一ヲ市町村費ヨリ補助スルコト（群馬、静岡、廣島）

ハ、組合費ノ半額以上ヲ市町村費ヨリ補助スルコト（山梨）

ニ、組合費ニハ府縣ヨリ府縣ニハ國庫ヨリ補助スルコト（島根、福岡、三重、山口、奈良、廣島、熊本、神奈川、京都、福井、愛知）

八、監督方法

イ、第一次ニ知事第二次ニ知事ノ命ヲ受ケタル者之ヲ爲スコト（神奈川、栃木、山口、長崎、京都）

ロ、第一次ニ警察署長第二次ニ知事之ヲ爲スコト（島根、北海道、千葉、奈良、廣島、高知、福井）

ハ、知事警察署長ノ監督トシ市町村長ハ單ニ意見ヲ開陳スル程度ニ止ムルコト（富山、熊本）

ニ、市町村長、警察署長、知事ニ監督セシムルコト（鹿兒島）

ホ、市町村長ヲ設立義務者トシ組合格約ノ改廢ハ必ス市町村長及警察署長ノ認可ヲ受ケシムルコト（群馬）

- へ、組合規約ハ知事ノ認可ヲ受ケシムルコト（新潟、富山）
 - ト、知事ヲ府縣聯合組合長トナシ監督セシムルコト（滋賀）
- 九、組合聯絡方法

イ、聯合會ヲ組織スルコト（岐阜、新潟、滋賀、山梨、山口、岩手、福岡、静岡、福井、高知、島根、三重、千葉）

ロ、市町村ヲ聯合組合トスルコト（長崎）

ハ、聯合組合ヲ法人トスルコト（宮崎）

十、其ノ他改善ニ關スル事項

イ、市町村ノ事務ト區劃ヲ判然セシムルコト（群馬、三重）

ロ、組合事務遂行上必要ナル権力行使ノ權限ヲ附與スルコト（山口）

ハ、傳染病豫防法ニ於テハ市町村長ニ次夕權限ヲ附與スルコト（愛知、兵庫）

ニ、基本財産ヲ置カシムルコト（千葉、宮崎、福井）

ホ、優良組合ノ表彰方法ヲ規定スルコト（宮崎、山形）



- へ、衛生施設ニ關シテ府縣ニ建議シ又ハ市町村會ニ意見ヲ開陳スルコトヲ認ムルコト（福岡）
- ト、組合事業ニ起債ヲ認ムルコト（福岡）

市衛生組合現狀調

組合數及資産總額ハ昭和六年一月現在トス

府 道 廳 及 縣	市 名	組 合 數	資 産 總 額	昭和四年度經費		市 補 助 金	一 戶 經 費 賦 課 額		
				決 算 額	市 補 助 金		最 高	最 低	平 均
北 海 道	札 函 小 旭 室 釧 幌 館 樽 川 蘭 路	三 五 三 一 八 二 九	三、〇〇〇、〇〇〇 二、五〇〇、〇〇〇 二、三〇〇、〇〇〇 六、九三三、〇〇〇 一、八二〇、〇〇〇 三、七〇〇、〇〇〇 五、九四〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇 二、五〇〇、〇〇〇 二、三〇〇、〇〇〇 六、九三三、〇〇〇 一、八二〇、〇〇〇 三、七〇〇、〇〇〇 五、九四〇、〇〇〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	一、五〇〇 一、四〇〇 一、三〇〇 三、五〇〇 一、四〇〇 一、七〇〇 一、四〇〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	一、〇〇〇 〇、六〇〇 〇、六〇〇 〇、六〇〇 〇、六〇〇 〇、六〇〇 〇、八〇〇	

府道廳及 縣	市 名	組 合 數	資 產 總 額	決 算 額	市 補 助 金	一戸經費賦課額		
						最 高	最 低	平 均
福岡	若松	二元	500.00	1,189.92	2,100.77	1.00	0.03	0.03
	大田	六五	500.00	7,110.00	4,180.00	0.00	0.00	0.10
	八幡	四四	290.00	1,735.83	5,330.00	0.10	0.00	0.10
	直方	四三	3,000.00	6,933.00	1,510.00	—	—	—
佐賀	佐賀	五	890.37	4,545.58	—	30.00	0.01	0.54
長崎	佐世保	二六	—	13,247.46	2,000.00	町内費ヨリ支出	—	—
	熊本	八九	—	6,339.54	4,550.00	1.00	0.11	0.30
熊本	熊本	三九	—	40,560.70	—	1.00	0.01	0.20
大分	大分	八五	100.00	7,000.00	—	1.00	0.06	1.10
	別府	四	280.00	440.00	—	0.10	—	0.04
宮崎	宮崎	七三	—	4,958.36	—	0.20	0.03	0.33
	都城	一七	—	1,830.70	—	0.00	0.00	0.33
鹿兒島	鹿兒島	五七	5,955.93	34,100.33	1,000.00	36.10	0.00	1.24
沖繩	那覇	四	51.00	77.00	—	寄附金	—	—
合 計		10,933	8,917,063	25,000,325	9,780,000	—	—	—

衛生組合ノ行フ適切ナル事業概目

一、衛生思想ノ普及

- 1 講演會、講話會、講習會、展覽會、活動寫眞會等ノ開催
- 2 ポスター、パンフレット等ノ頒布
- 3 衛生參考館ノ經營

二、傳染性疾患及寄生蟲病ノ豫防

- 1 蠅、鼠ノ驅除
- 2 豫防注射ノ施行
- 3 種痘勸行ノ援助
- 4 傳染病發生ノ際ニ於ケル清潔方法、消毒方法其他必要ナル事項ノ勵行
- 5 傳染病患者發生ノ際ニ於ケル周知警告及患者ノ發見檢索ノ援助
- 6 消毒所ノ經營
- 7 寄生蟲ノ檢査及驅除
- 8 便所改善ノ指導獎勵

三、清潔保持ニ關スル事業

- 1 溝渠ノ改善修築及掃除
- 2 塵芥容器ノ調製配付
- 3 街路ノ撒水、清掃
- 4 便所ノ掃除消毒
- 5 尿尿ノ汲取運搬
- 6 空地ノ掃除
- 7 春秋二季ノ清潔方法ノ督勵援助

四、公衆衛生上必要ナル事業

一、ヘルスセンター（衛生相談所）經營

ヘルスセンター事業内容

- 1 妊産婦及乳幼児健康相談及牛乳調理配給
- 2 結核相談
- 3 寄生蟲検査驅除相談
- 4 花柳病相談

5 齒科相談

二、健康増進獎勵施設

- 1 體育休養ノ施設
- 2 夏季聚落ノ經營
- 3 榮養食ノ指導及兒童給食

中 國 區					近 畿 區					
山 口	廣 島	岡 山	鳥 根	鳥 取	和 歌 山	奈 良	兵 庫	大 阪	京 都	
山 下	福 尾 廣	津 倉 岡	松	米 鳥	和 歌 山	奈 良	西 明 尼 姬 神	岸 堺 大	伏 京	
口 部 關	山 道 島	山 敷 山	江	子 取	山	良	宮 石 崎 路 戶	田 阪	見 都	
二三八一 二二九七 三〇〇〇 五六一二	二〇二八 三〇九〇 六六四七 三七八〇	二二〇三 二六六九 七五七九	三七八〇 〇二四	二二三六 四三七一	六七四二 三〇	三六一二 二四六	四八五九 五九四二	一一一五 九六八二 三三三九 一〇四四	三〇〇三 二九〇五 九五六八 三〇三八	九、七五一 二七二〇 〇四二五
一一〇一 二〇九九 九二九九 九一	二九二四 〇三六五 七五三七	一一三三 一八五七	三〇、七二五	一一二〇 二二七四	五〇、二八五	三九、〇三二	四三三三 四九七三 八〇三〇	一一一三 三五六二 一五三九	一一、一七九 一四、八二二 一六、七一一	
六三、四七三 三〇〇四	一一、六二六 八、四七五	三、二一五 二、五七〇	三、六二八	六、七二	七、一〇一	一、五〇六	三、八三三 一、一三五 一、〇五二	一、二八八 四、二六五	二、四九九 三、四九八	

滋 賀 大 津	東 海 區			東 山 區			石 川 福 井	道 廳 及 府 縣
	三 重	受 知	靜 岡	岐 阜	長 野	山 梨	福 井 川 金	市 名
	宇 治 日 津 田 市	一 岡 豐 名 古 宮 崎 橋 屋	清 沼 濱 靜 水 津 松 岡	大 岐	上 松 長	甲 府	井 福 井 澤	市 名
二八七、六一四	三三七九 四二九八 五〇八四	三五七六 七〇二二 九二二二	四四〇七 五六一一 六八一一	三六九七 七一六九	三四三〇 三九三六	五五七三 七三三七	五〇六、一四三	出 (經 常 部) 額
二一、五七三	二一四六 二〇五〇 三五四〇	二二七九 二五六一 一八一〇	三三七八 四二五九 五二六二	一六七三 七三三三	一八九六 九六八四	三三、三七九	一七〇、一九五	衛 生 費 總 額
							一、九七一	衛 生 組 合 費

府道廳及 市名	東 關				北 東				傳染病 豫防費	傳染病 院費 (舍隔病費)	汚 物 除 費	ト ラ 水 豫 防 費	衛生諸 費 (胞衣 取費) 撒水	病院費	消 毒 費	墓 地 費	火 葬 費	結 核 療 養 所 費	計
	東 京 八 王 子 東 京	千 葉 千 葉	埼 玉 川 越	群 馬 前 橋 生 崎	枋 木 宇 都 利 宮	茨 城 水 戸	福 島 郡 若 山	山 形 米 沢 形 山											
	三、〇一七 一、〇八八 〇、〇九	六、〇九二	三、一八六	一、四二八 一、四二八 一、四二八	五、八七 五、八七	三、五九三	二、一〇三 二、一〇三	二、四九七	二、四九四	二、九六八	二、二九八	二、三六二	八、三〇八	二、四〇七	一、〇三三	二、六二二	二、一七四 一、五九四 一、五九四	(精) 一四八	三、五九三 一、〇五〇 一、〇五〇 一、〇五〇

區	東 山			北 陸			神奈川 川横須 崎														
	岐 阜	長 野	山 梨	福 井	石 川	富 山		新 潟													
愛 知 一 宮 崎	靜 岡 清 水	濱 松 津 松	大 岐 垣 阜	上 松 野 田	長 松 本	梨 甲 府	新 潟 高 長 岡 湯	神奈川 川横須 崎													
愛 知 一 宮 崎	靜 岡 清 水	濱 松 津 松	大 岐 垣 阜	上 松 野 田	長 松 本	梨 甲 府	新 潟 高 長 岡 湯	神奈川 川横須 崎	二、八二二	八、三三二	二、七五四	二、五八六	二、四七〇	二、四七〇	三、三五四	二、二九七	二、二六二	一、六六〇	二、七九七	四、〇七三	一、八、九七七 一、六〇三 四、二九七

府道廳及 府縣	市名	豫防費		傳染病 (舍院費)	汚物 掃除費	ト ラ ホ ム 豫防費	衛生諸費 (撥取 撒水費)	病院費	消毒 所費	墓 地 費	火 葬 場 費	結 核 療 養 所 費	計
		傳染病	豫防費										
東海區	三重津四日市 宇治山田	一、四九三	一、六三六	八、七〇四	三、六六五	一、三〇〇	三、八八五	—	—	四	二、六〇〇	—	四、六〇〇
近畿區	京都伏見都	一、四九三	二、四六六	八、七〇四	三、六六五	一、三〇〇	三、八八五	—	—	四	二、六〇〇	—	四、六〇〇
大阪府	大阪	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫縣	神戶	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良縣	奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
和歌山縣	和歌山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
中區	鳥取米鳥子取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥根松江	鳥根松江	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
和歌山	和歌山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

府道廳及 府縣	市名	豫防費		傳染病 (舍院費)	汚物 掃除費	ト ラ ホ ム 豫防費	衛生諸費 (撥取 撒水費)	病院費	消毒 所費	墓 地 費	火 葬 場 費	結 核 療 養 所 費	計
		傳染病	豫防費										
四國區	德島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
香川縣	高松	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛縣	今治	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高知縣	高知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
九州區	福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
久留米	久留米	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小門司	小門司	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大牟田	大牟田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
若松	若松	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
八幡	八幡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
戸畑	戸畑	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀縣	佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡縣	福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山口縣	山口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
廣島縣	廣島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山縣	岡山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

府道廳及 縣	市名	傳染病		汚物 掃除費	トヲホ 豫防費	衛生諸費		病 院費	消 毒 費	墓 地 費	火 葬 場 費	結 核 療 養 所 費	計
		傳染病 費	預防費 (含隔離病 舍費)			胎衣取 撤水費	胎衣取 費						
長崎	長崎	三、一〇七	—	四、四九	—	一、七四	—	—	—	六、九	一〇、六九	—	一八、七六
熊本	熊本	一〇、八三九	—	七、〇六	—	—	—	—	—	—	—	—	一七、九〇
大分	大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿兒島	鹿兒島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
沖繩	那霸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
總計	計	一〇〇,一〇〇	一,一〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇

市ノ世帯及人口

(昭和五年十月一日現在)

大	市	世	帶	人	口	東	市	世	帶	人	口
阪	名	帯	人	口	東	京	名	帯	人	口	
一、四、〇、〇〇〇	二、四、三、五、六九	一、〇、〇、〇〇〇	二、〇、〇、〇〇〇	一、〇、〇、〇〇〇	一、〇、〇、〇〇〇	一、〇、〇、〇〇〇	二、〇、〇、〇〇〇	一、〇、〇、〇〇〇	二、〇、〇、〇〇〇	一、〇、〇、〇〇〇	

名	古	世	帯	人	口	東	市	世	帯	人	口
神	古	世	帯	人	口	東	京	名	帯	人	口
一〇、七、七九	一、七、七、七	一、七、七、七	一、七、七、七	一、七、七、七	一、七、七、七	一、七、七、七	一、七、七、七	一、七、七、七	一、七、七、七	一、七、七、七	一、七、七、七

市名	世帯	人口	市名	世帯	人口
松山	一八,三三三	八三,四九七	若松(福岡)	一三,七〇〇	五七,三三六
宇宮	一六,五四四	八一,三六〇	大分	一〇,三九九	五七,三九四
高松	一七,四四九	七九,九〇七	津	一一,九二六	五六,〇八八
甲府	一六,五〇五	七九,四六六	室蘭	一〇,八二七	五五,八七七
青森	一四,六四三	七,七〇〇	清水	一〇,七七七	五五,六四四
富山	一五,四二六	七五,〇九九	宮崎	一〇,八一五	五四,五九六
長野	一四,八四九	七三,九二二	八戸	九,三七九	五三,九〇六
松本	一四,四八五	七三,一四一	桐生	一〇,三三三	五三,九〇六
岡崎	一四,〇二六	六五,五〇七	奈良	一一,三三六	五三,七八一
福井	一四,六七五	六四,二〇〇	八王子	一〇,三三三	五二,八八六
山形	一一,三三三	六三,四三三	四日市	一一,四四四	五二,八一一
盛岡	一一,〇二六	六二,二五五	高岡	九,九二〇	五一,七六〇
姫路	一一,五三三	六二,一七四	戸畑	一〇,九七三	五一,七四四
宇部	一三,八九九	六二,一七二	釧路	九,五三三	五一,五六四
那覇	一一,〇二六	六〇,五三七	郡山	九,四九九	五一,三六四
高崎	一一,二四六	五九,九三三	宇治	一〇,五四六	五一,二七〇
長岡	一〇,九三六	五七,八六六	秋田	九,九二〇	五一,〇九〇

市名	世帯	人口	市名	世帯	人口
水戸	一〇,二六〇	五〇,〇四七	瀬戸	八,二五九	三七,三〇四
尼崎	一一,二五三	五〇,〇〇五	鳥取	七,八八四	三七,一八九
千代田	一〇,五三八	四九,〇八六	都城市	七,〇七五	三三,五〇一
佐賀	八,七二二	四六,一七六	上田	七,六三三	三三,〇一一
福岡	八,三三四	四四,六六一	岸田	七,九六八	三三,〇三二
米澤	九,六八二	四四,四九六	大津	七,八二六	三二,〇三二
松江	九,九一九	四四,二六一	鶴岡	七,七二七	三二,〇一七
宇島	八,一四四	四四,一〇二	川越	七,三七九	三二,〇一七
沼津	八,二二二	四四,八九六	津山	七,四三七	三二,〇一七
足利	九,一〇三	四三,七九九	伏見	六,九九〇	三二,〇一七
今治	八,三三三	四三,七〇一	山田	六,六五四	三二,〇一七
若松(福島)	七,八七七	四三,三三八	高田	六,六五四	三二,〇一七
弘前	九,〇七六	四三,〇七六	倉敷	六,五九三	三二,〇一七
別府	八,五三三	四二,三三九	尾道	六,六六二	三二,〇一七
一宮	八,三九九	三九,三六一	丸亀	六,三〇九	二八,八四三
西宮	八,七二四	三八,九五六	中津	五,八八八	二八,五六二
大石	八,二二三	三八,四九六	首里	四,七四六	二二,一〇一
福山	八,〇二五	三八,二二五			

昭和六年一月二十五日印刷
昭和六年一月二十六日發行

內務省衛生局

東京府荏原郡品川町北品川宿五三三番地

印刷者 川口芳太郎

東京府荏原郡品川町北品川宿五三三番地

印刷所 川口印刷所

電話高輪(八〇〇八番